

※の金額は研究科委員会決定後、事務局で記入

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2017年 11月 7日

学籍番号	16N0010	学系	健康教育・コーチング学系
氏名	山田 直子		
学会等名 (正式名称)	IUNS 21st ICN International Congress of Nutrition		
開催日程	2017年 10月 15日 ~ 2017年 10月 20日		
開催場所 (国・都市名)	アルゼンチン, ブエノスアイレス		
発表演題名	Correlation of parental economic status with lunch intake and lifestyle behaviors in preschool children in Japan		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象> アフリカ, アジア, ヨーロッパと, 世界各国から参加者が集まっていた。発表や各セッションの内容は, 子どもの乳幼児の発育不全 (stunt) や子どもの肥満 (obesity), 飢餓 (starvation) などの問題が取り上げられていた。現在の世界的な問題について, 文献からは得ることのできない情報を得て, 研究についても肌で知ることができた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容> 子どもの食と健康についてのポスターやセッションがあり, 積極的に参加した。世界的には上記に示したような問題が多く, 日本の現状とは異なる部分も多いように感じた。しかし, 研究の進め方や考え方などについては変わらないので, その点については今後自分の研究を進めていく上で勉強になった。</p> <p><自身の発表への質問・コメント> 弁当や日本の子どもの生活についての質問があった。食は, 生活環境や文化などの状況により大きく異なる。そのため, そのあたりの知識がないと結果を理解してもらうことは難しいことを改めて認識した。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。